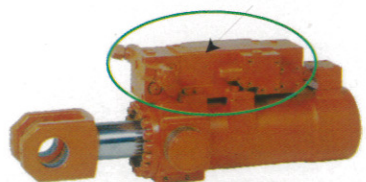


あらゆる解体現場で優れた機動性・作業性を発揮！ ハイスピード&ハイパワー

油圧シリンダに増圧機構(ブースタ)内蔵 最高の出力でなおかつハイスピード解体

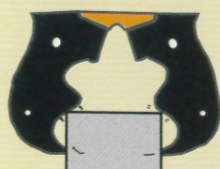
両爪がコンクリート構造物に届くまでの動きがスピーディーで構造物にくい込み、パワーが必要になると増圧機構が働き、より大きな圧砕力を発揮するよう設計されています。

ここがポイント



NPK ブースタ

BEAK EDGE ...ここがすばらしい

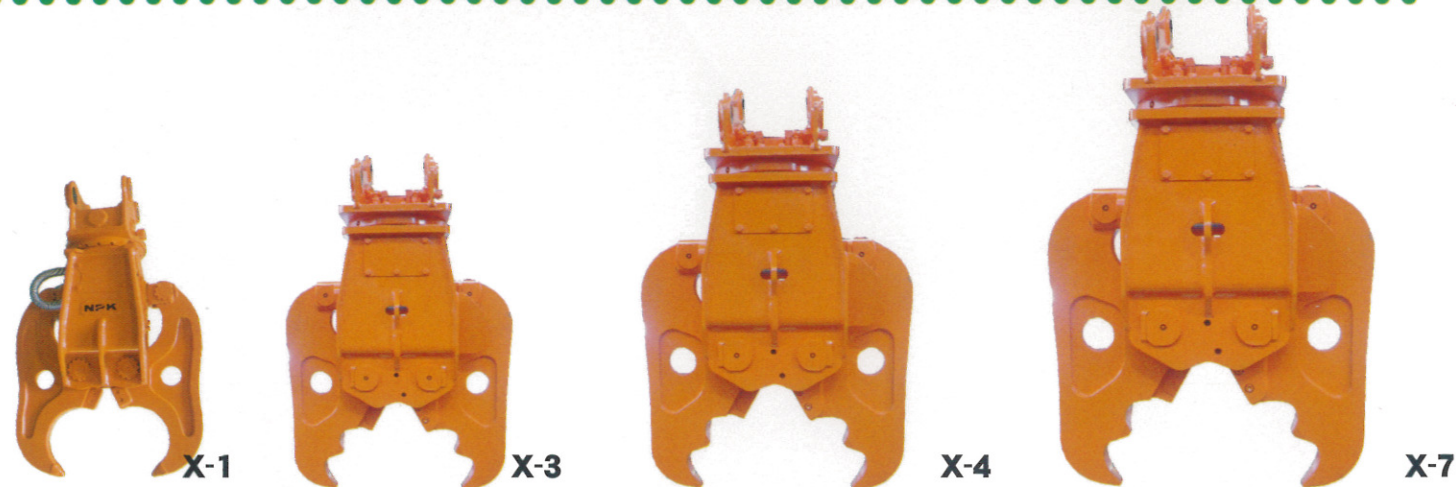


するどくどがったBEAK EDGEがコンクリートにスムーズにくいこむ。

さらに半円状の中間刃が、どのような位置でも力を最大に伝達、亀裂を促進。

くさび状になったアームにより縦に割れ、無理なく解体できます。

*対象機種：S, SVシリーズのみ



(※)X-1にはリリーフバルブが搭載されていないので、ショベル側で圧力を調整してください。

	先端破砕力	最大/最小開口幅	リリーフ設定圧力	油量	質量	適合ショベル
	kN	mm	MPa	L/min	kg	tonクラス
X-1	240	260/0	21(※)	20~30	130	1.3~2.0
X-3	320	360/0	21	30~50	270	2.5~4.0
X-4	330	460/0	21	30~50	350	3.5~5.5
X-7	470	550/0	25	50~80	650	6.0~9.0

*掲載写真の色は、撮影や印刷の関係で実際の色とは異なって見えることがあります。

*各製品の仕様は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承下さい。

*圧砕機を使用のオペレータは、車両系建設機械(整地・運搬・積み込み及び掘削用)運転技能講習修了証、又は、車両系建設機械(整地・運搬・積み込み及び掘削用)運転特別教育修了証を携帯してください。詳しくは、弊社営業部までお問い合わせ下さい。

速い開閉スピード

破砕物を掴む、砕く、爪を開くといった一連の動きをすばやくスムーズに繰り返すことができ、機敏な動きでスピーディに作業を行えます。

全旋回で能率向上

どんな方向の作業も可能で困難なビルの側壁、コーナー壁なども簡単に砕きます。また、全旋回により油圧ショベルのアームやブームに反力が加わらずショベルの負担を軽減します。旋回はフリータイプと油圧旋回タイプを用意しています。

鉄筋カッタを標準装備

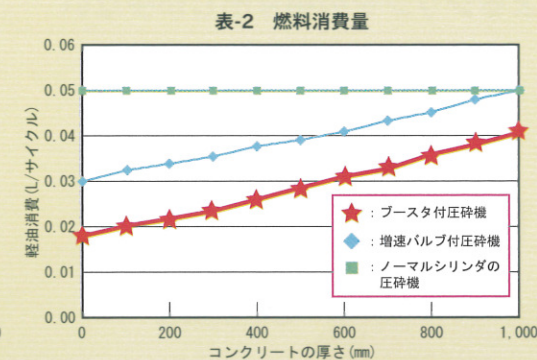
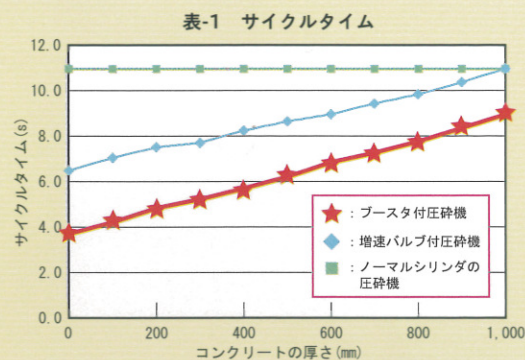
コンクリート構造物には非常に多くの鉄筋が使用されており、これらをガス切断することは非常に危険な作業です。

本機には、鉄筋カッタが標準装備されており鉄筋の切断が安全かつ容易に行えます。

また、カッタは2面使用が可能です。

低振動・低騒音

住宅地、市街地など静かさを要求される現場での解体作業に大活躍。また、オペレータにとっても振動、騒音が少ないので、非常に使いやすく、長時間作業も苦になりません。



これらの表は、流量200L/minでの比較です。これらの値は理論値であり、実際とは異なる場合があります。



S-23XC



S-36XC

※(R)は油圧旋回タイプ *はカッタ標準装備

	先端破砕力	最大/最小開口幅	リリーフ設定圧力	油量	質量	適合ショベル
	kN	mm	MPa	L/min	kg	tonクラス
*S-13XC	660	810/0	25	80~150	1,380	10~16
*S-16XC	710	850/0	25	80~150	1,530	10~16
*S-23XC(R)	890	1,020/0	28	100~200	2,240(2,290)	19~21
*S-24XC(R)	1,000	1,120/0	25	100~200	2,400(2,450)	19~21
*S-36XC(R)	1,400	1,355/0	25	150~250	3,610(3,680)	29~38
*S-42XC(R)	1,520	1,500/0	25	175~275	4,400(4,420)	39~48
S-60XCR	1,860	1,600/0	25	200~300	5,700	39~48